

事業計画書

<p>団 体 名</p>	<p>特定非営利活動法人ふれあいネットひらかた</p>
<p>事 業 名 称</p>	<p>「夏休み特別企画！ランチ付き子ども絵画教室」 ～夏休みに思いっきり絵をかいてみよう～</p>
<p>事 業 実 施 期 間</p>	<p>(準備期間を含む。ただし、4月1日～翌3月31日までの期間であること。) 2022年 5月 1日 ～ 2022年 9月 31日</p>
<p>1. 目 的</p>	<p>絵を描く楽しみを経験させ、心身の発達と自己肯定感を育むことを目的として、小学生の夏休みに絵画教室を行う。子どもの発達（認知機能・運動機能・感性や感情）に文化・芸術は深く関係している。コロナ禍における子どものストレスは目に見えないものが多く、またその表現する力も未発達である。そうした状況に対し、芸術活動を通し、内面の自己表現ができるよう指導し、自己肯定をできるようにしたい。また、コロナ禍で子育て世帯への負担が高まっていることから、参加児童に対し「ランチ」を提供することで、子どもの栄養摂取と保護者の負担軽減も目指す。</p>
<p>2. 事業内容等</p>	<p>【①対象者】 枚方市内在住の小学生1年～6年生 約20名</p> <p>【②実施場所】 枚方市立牧野生涯学習市民センター 第三集会室 料理室</p> <p>【③事業内容】 夏休みの3日間を活用し、ランチ付き子ども絵画教室を実施する。</p> <p>時間割 9:30～10:00 出席確認 準備 10:00～11:30 絵をかく 11:30～1:00 昼食 休憩（外遊びや読書） 1:00～2:30 絵をかく 2:30～3:00 後片付け 終了</p> <p>3回の指導内容 1日目 絵画の技法（コラージュ、マーブリング、フロッタージュ、デカルコマニー、スタンピングなど）の習得 2日目 コラージュ（写真や木、布などを貼りつけ構成する技法）を使った作品 3日目 カボチャのオブジェ（新聞紙を丸め、糸で縛り、その上から色付けした和紙を貼った作品） 後日、牧野生涯学習市民センターにて作品展を開き、できあがった作品を展示する。</p>

<p>3. 実施スケジュール</p>	<p>準備期間を含めて5か月間とする。</p> <p>5月 準備のための会議 1回 チラシ作成 SNS 発信準備等</p> <p>6月 準備のための会議 2回 チラシ発注 SNS 発信開始</p> <p>7月 準備のための会議 参加者の確認 昼食スタッフとの会議 第一回 7月27日(水曜日) AM9:30~PM3:00</p> <p>8月 第二回 8月 3日(水曜日) AM9:30~PM3:00 第三回 8月17日(水曜日) AM9:30~PM3:00 事業のまとめ 牧野生涯学習市民センターにて作品展</p> <p>9月 終了後の振り返り会議 1回 終了後の事業報告書作成 決算報告書の作成</p>
<p>4. 事業実施の体制</p>	<p>事業の実施体制 合計 6名</p> <p>絵画の講師 特定非営利活動法人ふれあいネットひらかたの会員 小学校教諭・中学校美術教諭(現在は再任用講師) 2名</p> <p>運営者 特定非営利活動法人ふれあいネットひらかたの会員 1名</p> <p>指導者(子ども) 特定非営利活動法人ふれあいネットひらかたの会員 1名</p> <p>調理スタッフ 特定非営利活動法人ふれあいネットひらかたの会員 2名</p> <p>事業が円滑に実施できるよう、団体の会員が事業間の垣根を越え、協力体制を構築する。</p> <p>また、本事業の趣旨に賛同・協力いただける方には、保険の関係から会員になることを勧めていく。(賠償責任・傷害保険に団体加入)</p>
<p>5. 自立的・継続的に活動していくための工夫</p>	<p>当団体では、すでに通年で絵画教室を開催しており、この事業で参加してくれた子どもや保護者に勧誘を行う。また、絵を指導できる講師が重要であり、人材の確保を継続して行う。また事業発信と参加者の動機づけにつながることから、作品展を継続して行う。</p>
<p>6. 申請事業に関して、これまで取り組んだ内容及び新たな取り組み</p>	<p>2021年度4月より、特定非営利活動法人ふれあいネットひらかたの学習事業として「子ども絵画教室教室」を枚方市立南部生涯学習市民センターにて開講した。現在も継続中で、子どもや保護者の絵画に対する関心が高いと思われる。2022年3月には同センターにて作品展を行う。これらの流れから、集中して作品に取り組める夏休みを利用して、現在の参加者だけでなく広く絵画の魅力を発信できる学びの場を設ける。</p>
<p>7. 今後の取り組み予定</p>	<p>このイベントで描かれた子どもの絵を、枚方市立牧野生涯学習市民センターや他の施設のロビーに展示し、作品の持つエネルギーや魅力を見ていただく方に感じていただく「作品展」を実施する。また、現在は子どもの教室を開催しているが、今後はその他の世代の絵画教室を開催できるきっかけとして、コロナ禍で失われたコミュニケーションを復活できる絵画教室を開講する。これらを着実に実行できるよう、計画して取り組んでいく。</p> <p>また、枚方市や枚方市教育委員会に後援申請を行うとともに、協力を求めている。牧野地域の各校区コミュニティ協議会にも協力を要請していく。参加費を主たる財源としていくが、不足分には助成金も活用していく。</p>

事業収支予算書

団体名： 特定非営利活動法人
ふれあいネットひらかた

補助対象事業の名称：	「夏休み特別企画！ランチ付き子ども絵画教室」 ～夏休みに思いっきり絵をかいてみよう～
事業実施期間：	2022年 5月～ 2022年 9月

【収入の部】 (単位：円)

項目※1	予算額	内容説明(積算根拠等)
枚方市補助金(一般寄附) (A)	123,000	補助金交付申請額(一般寄附)
枚方市補助金(団体希望寄附) (B)	0	補助金交付申請額(団体希望寄附)
参加費	100,000	3回分で¥5000*20人
自己資金	36,000	NPO法人ふれあいネットひらかたより
合計 (C)	259,000	

【支出の部】 (単位：円)

項目	予算額	内容説明(積算根拠等)
補助対象経費	調理人件費	調理(栄養士)スタッフ¥5000*3回=15000 調理アシスタント¥4000*3回=12000
	講師及びアシスタント人件費	講師料(絵画の先生)¥9000*2人*3回=54000 アシスタント(子ども指導)¥6000*3回=18000
	印刷製本費	チラシ作成費¥20000 印刷代¥20000
	通信運搬費	食材と絵画教材搬出入車代¥1000*3回=3000
	消耗品費	調理用消耗品¥5000 感染防止消耗品¥4000
	賃借料	牧野生涯会議室(絵画用午前午後)¥2000*3回=6000 調理室(調理と喫食用)¥1000*3回=3000 会議室(会議用)¥1000*4回=4000
	材料・教材費	昼食材料費¥700*20人*3回=42000 絵画教材費¥2000*20人=40000
小計 (E)	246,000	
補助対象外経費	事務人件費	出欠管理と会計事務¥10000
	食糧費	会議用お茶代
小計	13,000	
合計 (D)	259,000	

※1：事業に係る収入はすべて記入してください。

※2：収入の合計(C)＝支出の合計(D)となるように記入してください。

枚方市補助金(一般寄附)(A)は補助対象事業費(E)から枚方市補助金(団体希望寄附)(B)を

差し引いた金額の1/2以内(千円未満切り捨て)として下さい。